

# 地震時の断・減水区域の縮小及び災害復旧期間の短縮 ～ 老朽管更新事業(ダクティル鑄鉄管)～

5か年加速化対策

災害時の効果発揮事例

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

概要: 上越市において水道基幹管路の耐震化を実施。令和6年能登半島地震において、上越市では震度5強を観測したが、この地震において当該管路での被害はなく、断・減水区域の縮小及び災害復旧期間の短縮に寄与した。

対策名: 70-2 上水道管路の耐震化対策<5か年加速化対策>【国土交通省】

- 実施主体: 新潟県上越市
- 実施場所: 新潟県上越市
- 事業概要: 水道基幹管路の耐震化を実施
- 事業費: 約6.5億円(H27～R5)  
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約1.4億円)

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
老朽管更新事業 (ダクティル鑄鉄管)	水道基幹管路の耐震化 【更新内容】 ・ 管径: 250～600mm ・ 布設延長: 約3.3km	約6.5億円	H27～R5
うち5か年加速化 対策	水道基幹管路の耐震化 【更新内容】 ・ 管径: 250～600mm ・ 布設延長: 約0.7km	約1.4億円	R4～R5

## ■ 災害の外力、被害と効果:

令和6年能登半島地震において、上越市では震度5強を観測し、計46件の管路被害及び4か所の断水が生じたが、当該事業にて耐震管への入替を行った管路において被害はなく、断・減水区域の縮小及び災害復旧期間の短縮に寄与した。



【更新前】  
管種:ダクティル鑄鉄管  
継手形式:一般継手(A型)  
管径:300mm



【更新後】  
管種:ダクティル鑄鉄管  
継手形式:耐震継手(GX型)  
管径:250mm